



創立：昭和21年
課程・学科：全日制課程・総合学科
生徒数：304名
所在地：〒988-0341
気仙沼市本吉町津谷桜子2番地の24
TEL：0226-42-2627
FAX：0226-42-2628

ホームページアドレス：
<http://hibiki-h.myswan.ne.jp>
電子メールアドレス：
chief@hibiki-h.myswan.ne.jp
主な交通機関：
バス（BRTバス〔気仙沼行き・志津川行き〕本吉駅下車徒歩約15分）、
バイク、自転車

2 学校の特色

キャッチフレーズ

Make Harmony

このキャッチフレーズには、人や自然と響き合う心や調和の心、豊かな感性等を身につけた人間になってほしいという願いを込めています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

昭和21年に開校、平成11年度入学生より「普通科」「産業技術科」「家政科」の3学科から、「総合学科」に一本化しました。広いグラウンド、大きな体育館、テニスコートなどのスポーツ設備と、情報処理技術などの先端技術を学ぶ総合実習棟などの学習設備が完備されています。

さらに環境教育の場として、農場附属の野菜畑や学校田、学校のシンボルでもある桜が丘などの活用をはじめ、約90haもある広々とした学校林など、学校周辺には多くの素晴らしい自然環境が用意されています。

新たな本吉響高校の創造を目指して、平成27年度入学生より制服が一新されました。また、平成28年度入学生より、新たに「福祉」の科目が選択できるようになりました（なお授業自体の開講は2年次からです）。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜入試別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

		H29	H28	H27
総合学科	出願者数	22	32	22
	合格者数	22	32	21

<後期選抜>

		H29	H28	H27
総合学科	出願者数	61	76	82
	合格者数	60	72	81

(3) 教育方針

- 基礎的・基本的な学力の定着を図り、わかる授業を展開して自ら学ぶ姿勢を育成する
- 基本的生活習慣を確立し、コミュニケーション能力を育成して円滑な人間関係構築を支援する

- 部活動や教科外活動を活性化し、資格取得を積極的に推進するなどして進路実現を支援する
- 社会性を身につけ、社会の一員としての自覚を持って地域に積極的に貢献しようとする態度を養う
- 学校情報の積極的な公開・広報に努め、地域に信頼される「開かれた学校」づくりに努める

(4) 教育課程の特色

総合学科 3学級（男女）

総合学科の原則履修科目である1年次の「産業社会と人間」では、職業観を養います。また、本校での学習活動に加え、放送大学・専門学校との単位互換も行なうことで、より専門的な知識・技術を習得できます。

2年次になると、自分の適性や進路を考えて系列と科目を選択し、自分だけの時間割を作成することになります。

「系列」とは、「この系列の科目を選択すると、こういう分野について学べます」という道しるべのようなものです。2・3年次の選択の時間は、系列内で選択する時間と、自由選択の時間に大別されます。

4つからなる本校の系列で、自分にあった分野の科目を深く学ぶことで、関連する分野の大学・短大・専門学校等への進学のみならず、公務員や民間企業への就職など幅広い進路に対応します。

◆「進学教養」系列

一般的な普通科目を重点的に学習し、基本的な知識を身に付けます。

◆「産業情報」系列

情報・商業・工業の科目を中心に学習し、専門知識・技術を身に付けます。

◆「人間環境」系列

理科・農業・家庭科の科目を中心に学習し、自然環境と人間活動との関わりを学びます。また、福祉の科目では社会福祉に関する知識や技術を体験的に身に付けます。

◆「生活表現」系列

芸術科目を中心に学習し、専門知識や技能を身に付けるだけでなく幅広い表現力と人間性を養います。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会活動は生徒会執行部を中心に展開されています。特に秋に行われる桜が丘祭には、各部・各クラス等が全力をあげて取り組んでおり、生徒会活動の華となっている

ます。部活動は9つの運動部と9つの文化部があり、それぞれ積極的に活動し、実績をあげています。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧

(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H28	H27	H26
大学	4	3	4
短期大学	3	2	2
専各学校	28	32	39
就職(県内)	47	51	37
就職(県外)	6	9	13
その他	4	4	3
卒業生計	92	104	98

主な進路先（平成29年3月卒業生）、
()内は人数 (1)は省略。

<私立大学>

東北学院大学（経済）、東北工業大学
長岡造形大学、千葉工業大学

<短期大学>

一関修紅短大、福島学院大短期大学部
仙台青葉短大

<専修各種学校>

気仙沼高等技術専門校(8)、気仙沼市医師会附属准看護学校(5)、仙台医健秘書福祉専門学校、仙台医健専門学校、仙台こども専門学校(3)、仙台コミュニケーションアート、仙台大原簿記情報公務員専門学校(2)、東北電子専門学校、東北法律専門学校、エマール社東京フランス、東北文化学園専門学校

<就職>

気仙沼市役所、特定営利活動法人なごみ(2)、(株)加和喜フーズ、気仙沼漁業協同組合(4)、(株)小野万、気仙沼環境管理、社会福祉法人春園会、気仙沼ほてい(株)(2)、(株)かわむら、(株)カネカシーフーズ、気仙沼環境管理(株)、永光トーヨー住器、東京理化学機(株)、(有)花久生花店(2)、(株)加和喜フーズ(2)、気仙沼信用金庫、アサヤ(株)(2)、社会福祉法人キングスガーデン宮城(2)、(株)高田電気工業所、気仙沼水産加工業協同組合(2)、気仙沼ほてい(株)(2)、小宮山印刷、(株)アクアクララ東北、アイリスオーヤマ(株)、(株)登米精巧、太平ビルサービス、(株)マルヤマ、ANA FESTA(株) 他

3 入試情報

(1) 募集定員

総合学科 男女120名

(2) 前期選抜について

イ 募集割合等

総合学科 定員の30%以内(36名以内)

ロ 出願できる条件

次の1～3の全てに該当し、4の(1)～(5)のいずれかの条件を1つ以上満たしていること。

- 1 自分の将来について明確な目標を持ち、その実現のために上級学校へ進学したい、あるいは人間環境・情報・芸術(音楽・美術)のいずれかの分野について強い興味・関心のあることを自己アピールできる生徒
 - 2 基本的な生活習慣が身に付いていることを自己アピールできる生徒
 - 3 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が3.0以上の生徒【調査書】
 - 4 (1) 中学校において、生徒会活動・部活動でリーダーシップを発揮して活動し、具体的な実績を自己アピールできる生徒
(2) 中学校において、英検・漢検・数学検定のいずれか1つ以上について、3級以上の資格を取得した生徒【添付書類又は調査書】
(3) 部活動で活躍し、県大会以上の大会に出場した生徒【調査書】
(4) 中学校の文化的活動において、コンクール、展覧会又はコンテスト(いずれも県大会以上)で、入賞した生徒【調査書】
(5) 中学校の体育的活動(陸上、水泳又は駅伝)において、県大会以上の大会に出場した生徒【調査書】
- ◆ 3及び4の(2)～(5)については「資格確認の対象とする条件」である
- ハ **学力検査** 国語、数学、英語 各50点
- ニ **学校独自検査** 個人面接(配点75点) 10分程度
基本的な生活習慣や志望動機、将来の進路などの意欲をはかります。

(3) 後期選抜について

- イ **募集人数** 総合学科 84名(予定)
- ロ **面接・実技の有無** 個人面接
- ハ **傾斜配点の有無** なし
- ニ **調査書点と学力検査点の比重** 4:6

(4) 平成29年度転編入学試験について (7月以降分)

日程	対象学年	試験科目等
9/29(金)	全年次	国語・数学・英語・面接
12/22(金)		
3/16(金)	新2、3年	



我が校のPRポイント

- ・恵まれた自然、すばらしい学習環境
校舎は周囲の赤松と桜の木々に取り囲まれ、丘をこえてくる海風とともに、さわやかな環境を作り出しています。
学校周辺には学校田と学校林があります。環境に配慮した稲作を行ったり、自然観察を行うなど、環境教育の場として活用しています。
- ・情操教育にも配慮した科目設定、充実した設備
全生徒が音楽と美術の両方を必修とし、さらに「器楽演奏」、「工芸」などの科目を選択できるなど、芸術表現による情操教育にも力を入れています。音響PC室では、パソコンを使って作曲ができるなど、全国的にも例を見ない先駆的な設備を有しています。
- ・基礎学力の定着
基礎学力の定着を目指し、国数英の基礎力を養う「SSタイム」や1年次での「学び直し」、「少人数指導」を行っています。
- ・活発な部活動、農業クラブ・家庭クラブの活躍
運動部・文化部ともに活発に活動しており、平成28年度は、陸上競技部が円盤投げで東北大会出場を決めました。また、美術部が2年連続で全国総合文化祭出場を果たしました。
さらに、家庭クラブや農業クラブの活躍も光っています。家庭クラブは「高校生地産地消お弁当コンテスト」で優秀賞を受賞し(4年連続)、セブンイレブンから商品化されました。農業クラブも地域に根ざした活動を進めており、クラブ活動発表大会では東北大会に出場しました。

4 写真で見る学校生活

